

平成 25 年 7 月 4 日

長大グループ、比国・ミンダナオ島で新たな小水力発電所開発へ

発電容量 10MW、開発費用 35 億円－経産省の調査から事業化に
2015 年度運営開始に向けて現地企業 3 社と覚書締結
国際協力開発銀行(JBIC)のツーステップローン活用を視野に調査・設計に着手

当社と当社グループ会社の基礎地盤コンサルタンツ株式会社（以下「基礎地盤」）は 7 月 3 日に、ミンダナオ島最大のゼネコンであるエクイパルコ社（本社：同島ブトゥアン市）及びツインピーク・ハイドロ・リソース社（本社：同島ブトゥアン市。以下「ツインピーク社」）、ハイドロ・リソース・マネジメント・アンド・コンサルタンシー社（本社：メトロマニラ・ケソン市。以下「ハイドロリソース社」）との間で覚書を締結、ミンダナオ島南アグサン州シバガット市で、10MW（開発費用約 35 億円）の水力発電所－ワワ川小水力発電事業（以下「本事業」）を共同で開発することに合意いたしました。

本事業は、経済産業省の平成 24 年度「インフラ・システム輸出促進調査等事業（円借款・民活インフラ案件形成等調査）」の採択を受け、本年 2 月末までの約半年間にわたって、3 つのサイト（合計 23MW）を対象とし調査を実施したものです。本調査事業を踏まえて、もっとも事業性が高いとの調査結果を得た 10MW（開発費用約 35 億円）の 1 サイトを選定、2015 年度内からの発電事業開始を目標に、より詳細な調査、設計に着手することで合意、今回の覚書調印に至りました。

マニラで執り行われた覚書調印式には、当社の井戸昭典・取締役上席執行役員事業推進本部長、基礎地盤の大橋正取締役営業本部長の 2 名が出席、エクイパルコ社のロニーC00、ツインピーク社の高野社長、ハイドロリソース社のヘンドリック社長と共に席を並べました。覚書調印後には、5 社の代表により、本事業の成功と、本事業を通じてミンダナオ地方の発展に取り組んでいくことを確認しました。

長大グループでは、エクイパルコ社、ツインピーク社及びハイドロリソース社の現地企業 3 社と共に、小水力発電所を開発・運営する特別目的会社（以下「SPC」）を共同で設立、非常勤取締役も 1 名派遣し、共同開発事業者として、本事業に積極的に関与していく予定です。また、SPC への出資、取締役派遣のほか、長大グループでは、エンジニアリング・レビュー、施工監理、水車発電機導入、O&M 等に関する 5 つのコンサルティング業務契約を締結することでも合意いたしました。

更には、先行する「アシガ小水力発電事業」で本年 5 月に 9 億フィリピンペソ（約 22 億円）の融資が決定した JBIC のツーステップローンを、本事業でも資金調達の最優先事項として申請することでも合意済みです。

当社では、昨年4月30日に、ミンダナオ島最大のゼネコンであるエクイパルコ社及びフィリピン企業2社との間で基本契約書を締結。ミンダナオ島の北アグサン州・南アグサン州で開発予定の3つの小水力発電事業－「アシガ川小水力発電事業」（発電容量：約8MW。事業費：約24億円。2014年度内に運営開始予定）、「タギボ川小水力発電事業」（発電容量：約5MW。事業費：約14億円）、「ワワ川小水力発電事業」（発電容量：23MW。事業費：約80億円。3サイト合計）－の開発に関して、これら事業運営のために設立するSPCへの出資と取締役1名の派遣と合わせて、エンジニアリング・レビュー、施工監理、水車発電機導入、O&M等に関する5つのコンサルティング業務契約を締結することで合意済みです。

これら3つの発電事業のうち、最も先行しているアシガ小水力発電事業は、昨年12月に起工式を執り行ったほか、先月には売電契約も締結、現在、日本メーカーの水車発電機の導入に向けて、現在入札手続きの準備を進めているところです。

長大グループは、発電事業のほか、エクイパルコ社らと共に、ミンダナオ島北アグサン州ブトゥアン市において、農林水産・食品加工分野に特化した工業団地の開発に共同で取り組んでいくことについて既に合意、本年3月12日に覚書を締結しております。本工業団地は、経済特区として、フィリピン経済区庁（PEZA：Philippines Economic Zone Authority）に申請を行う予定です。

長大グループでは、これら発電事業や工業団地開発の事業等を通じて、日本や日本企業とのパイプ役として、引き続き日本企業の参画を増やしつつ、ミンダナオ島の経済発展に強く貢献していきたいと考えております。

お問い合わせ 本件に関する報道機関からのご照会は、以下へお願い申し上げます。

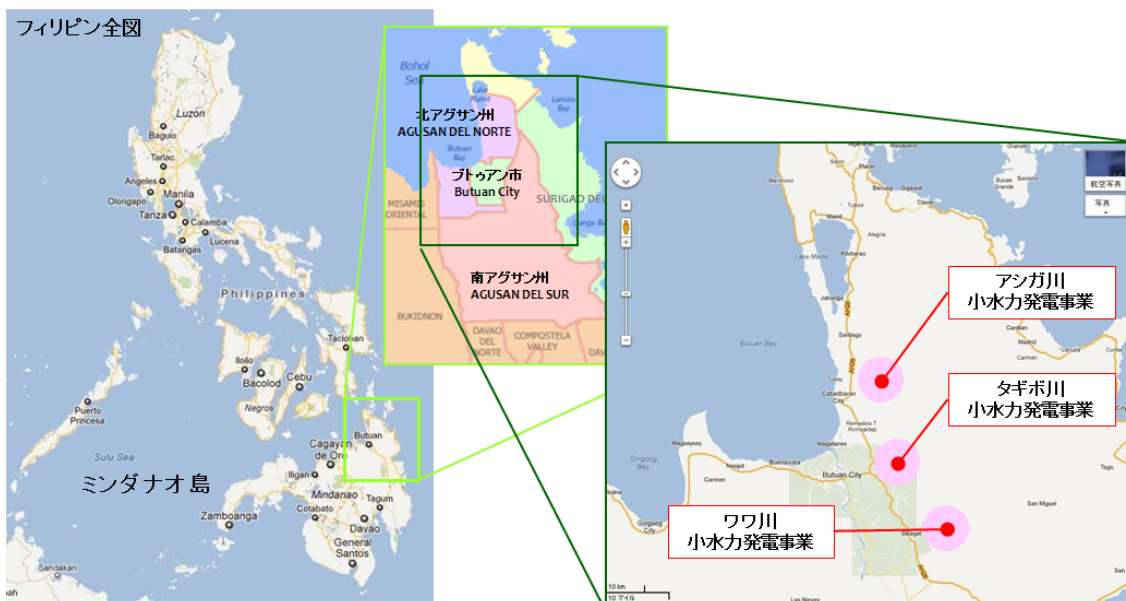
<p>宗広裕司（むねひろ・ゆうじ） 株式会社長大 事業推進本部 事業企画部長 電子メール：munehiro-y@chodai.co.jp 電話：03-3639-3321 携帯：080-5048-8137</p>	<p>青野史規（あおのふみのり） 基礎地盤コンサルタンツ株式会社 営業本部 プロジェクト推進室長 電子メール：aono.fuminori@kiso.co.jp 電話：03-6861-8848 携帯：090-5377-7976</p>
--	--

参考資料：

1. 覚書調印式の様子



2. ワワ川小水力発電事業の位置図



3. 小水力発電事業 3 サイトの概要

	アシガ川 小水力発電事業	タギボ川 小水力発電事業	ワフ川 小水力発電事業
発電容量 (予定)	約 8MW	約 5MW	23MW
事業費 (予定)	約 24 億円	約 14 億円	約 80 億円
事業主体 (SPC)	アシガ・グリーン・エナ ジー・コーポレーション	タギボ・グリーン・エナ ジー・コーポレーション	設立予定
長大の関与	1) SPC への 10%の出資、 2) SPC への取締役 1 名の派遣、 3) SPC への以下 5 種コンサルティングサービスの提供 (ア) エンジニアリング・レビュー (イ) 施工監理に関するコンサルティング (ウ) O&M に関するコンサルティング (エ) 日本メーカーの発電機器調達に関するアドバイス、サポート (オ) 日本の金融機関の情報提供		
パートナー	<ul style="list-style-type: none"> ・エクイパルコ社 ・ハイドロリソース社 ・ツインピーク社 		

4. 現地パートナー企業の概要

社名：	エクイパルコ社 (EQUIPARCO CONSTRUCTION COMPANY)
業務内容：	ゼネコン (ミンダナオ島最大手)
本社：	フィリピン国 ミンダナオ島 北アグサン州 ブトゥアン市
役員：	CEO： ルーベン・A・ジャヴィエール (Ruben A. Javier)、 COO： ロニー・ヴィセンテ・C・ラグナダ (Ronnie Vicente C. Lagnada)

社名：	ハイドロリソース社 (HYDRO RESOURCES MANAGEMENT AND CONSULTANCY, INC.)
業務内容：	小水力発電コンサル企業
本社：	フィリピン国 メトロマニラ・ケソン市

社名：	ツインピーク社 (TWINPEAK HYDRO RESOURCES CORPORATION)
業務内容：	事業企画開発、投資
本社：	フィリピン国 ミンダナオ島 北アグサン州 ブトゥアン市

以上